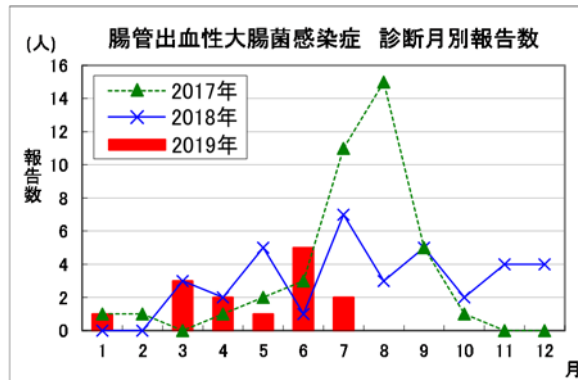


■全数把握対象疾患(結核を除く)

三類感染症の腸管出血性大腸菌感染症 1人(病型:患者、血清型:不明、溶血性尿毒症症候群)の報告がありました。腸管出血性大腸菌感染症の今年の累計は14人となりました。

五類感染症の劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1人(血清群:A群)、侵襲性インフルエンザ菌感染症 2人の報告がありました。



★手足口病・ヘルパンギーナが流行警報レベルとなっています！

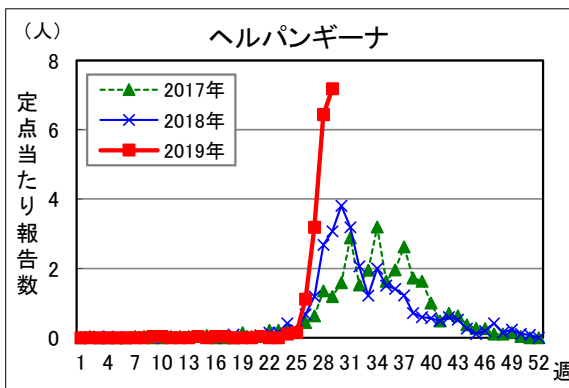
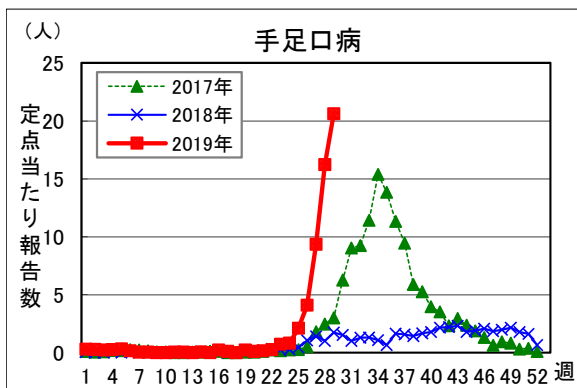
■定点把握対象疾患

手足口病の定点当たり報告数は、先週の16.24人から20.63人(報告数557人)と増加しました。流行警報開始基準値(定点当たり5人)を大きく超えています。2006年以降最も報告の多い状況で注意が必要です。

ヘルパンギーナの定点当たり報告数は、先週の6.44人から7.19人(報告数194人)と増加しました。流行警報開始基準値(定点当たり6人)を超えていて注意が必要です。

RSウイルス感染症の報告が増加しました。

咽頭結膜熱、伝染性紅斑、流行性角結膜炎の報告が多い状況です。



■定点当たり報告数表(第29週 7月23日 13:00集計)

疾患名	定点当たり	推移	流行状況
インフルエンザ	0.00	→	★
RSウイルス感染症	0.67	↑	★
咽頭結膜熱(プール熱)	0.56	→	★★
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.22	↓	★
感染性胃腸炎	5.44	↓	★
水痘(みずぼうそう)	0.59	→	★
手足口病	20.63	↑	★★★
伝染性紅斑(リンゴ病)	1.11	→	★★
突発性発しん	0.26	↓	★

疾患名	定点当たり	推移	流行状況
ヘルパンギーナ	7.19	↑	★★★
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	0.07	↓	★
急性出血性結膜炎	0.00	→	★
流行性角結膜炎(はやり目)	0.88	→	★★
細菌性髄膜炎	0.00		報告数が少ないため表示せず
無菌性髄膜炎	0.00		
マイコプラズマ肺炎	0.00		
クラミジア肺炎	0.00		
インフルエンザによる入院患者	0.00		
ロタウイルスによる感染性胃腸炎	0.00		

※推移:2週間前からの傾向を示します。(→:増減無し、↑:増加、↓:減少)

※流行状況:過去5年のデータをもとに、流行の大きさを示します。(小さい ←★、★★、★★★→ 大きい)

感染症の流行状況や予防方法等については「さいたま市感染症情報センター」ホームページをご覧ください。

感染症発生動向調査 週情報（患者報告数、定点当たり報告数、年齢階級）

（2019年第29週 令和元年7月15日～7月21日）

	報告数	定点当たり	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	
インフルエンザ #1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	報告数	定点当たり	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20歳-							
RSウイルス感染症	18	0.67	1	8	7	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							
咽頭結膜熱	15	0.56	-	1	1	1	3	2	1	1	1	2	1	1	-	-							
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	33	1.22	-	-	-	1	6	3	3	5	5	1	3	2	1	3							
感染性胃腸炎	147	5.44	1	6	24	16	14	10	18	11	11	10	7	12	1	6							
水痘	16	0.59	-	-	-	1	2	-	3	2	4	2	-	2	-	-							
手足口病	557	20.63	3	60	196	104	72	56	33	13	6	6	3	1	-	4							
伝染性紅斑	30	1.11	-	-	2	1	5	4	6	3	3	2	3	1	-	-							
突発性発しん	7	0.26	-	1	4	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							
ヘルパンギーナ	194	7.19	1	10	53	34	26	24	13	11	12	5	2	3	-	-							
流行性耳下腺炎	2	0.07	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-							
	報告数	定点当たり	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-		
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	7	0.88	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	2	2	-	1	-	-	
	報告数	定点当たり	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-					
細菌性髄膜炎 #2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
クラミジア肺炎 #3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
インフルエンザによる入院患者	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
ロタウイルスによる感染性胃腸炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					

(- : 0)

#1 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く

#2 インフルエンザ菌、髄膜炎菌、肺炎球菌を原因として同定された場合を除く

#3 オウム病を除く

流行状況… : 警報レベル、 : 注意報レベル

7月 23日 13:00 集計

全数把握対象疾患届出数(2019年)

類型	疾患名	2019年 第29週 受理分	2019年 累計 ※1	2018年 累計 ※1,2	疾患名	2019年 第29週 受理分	2019年 累計 ※1	2018年 累計 ※1,2
一類	エボラ出血熱	0	0	0	ペスト	0	0	0
	クリミア・コンゴ出血熱	0	0	0	マールブルグ病	0	0	0
	痘そう	0	0	0	ラッサ熱	0	0	0
	南米出血熱	0	0	0				
二類	急性灰白髄炎	0	0	0	中東呼吸器症候群(MERS)	0	0	0
	結核 ※3				鳥インフルエンザ(H5N1)	0	0	0
	ジフテリア	0	0	0	鳥インフルエンザ(H7N9)	0	0	0
	重症急性呼吸器症候群	0	0	0				
三類	コレラ	0	0	0	腸チフス	0	0	0
	細菌性赤痢	0	1	1	パラチフス	0	0	1
	腸管出血性大腸菌感染症	1	14	36				
四類	E型肝炎	0	2	3	東部ウマ脳炎	0	0	0
	ウエストナイル熱	0	0	0	鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)	0	0	0
	A型肝炎	0	0	14	ニパウイルス感染症	0	0	0
	エキノкокクス症	0	0	0	日本紅斑熱	0	0	0
	黄熱	0	0	0	日本脳炎	0	0	0
	オウム病	0	0	0	ハンタウイルス肺症候群	0	0	0
	オムスク出血熱	0	0	0	Bウイルス病	0	0	0
	回帰熱	0	0	0	鼻疽	0	0	0
	キャサナル森林病	0	0	0	ブルセラ症	0	0	0
	Q熱	0	0	0	ベネズエラウマ脳炎	0	0	0
	狂犬病	0	0	0	ヘンドラウイルス感染症	0	0	0
	コクシジオイデス症	0	0	0	発しんチフス	0	0	0
	サル痘	0	0	0	ボツリヌス症	0	0	0
	ジカウイルス感染症	0	0	0	マラリア	0	0	0
	重症熱性血小板減少症候群	0	0	0	野兔病	0	0	0
	腎症候性出血熱	0	0	0	ライム病	0	0	0
	西部ウマ脳炎	0	0	0	リッサウイルス感染症	0	0	0
	ダニ媒介脳炎	0	0	0	リフトバレー熱	0	0	0
	炭疽	0	0	0	類鼻疽	0	0	0
	チクングニア熱	0	0	1	レジオネラ症	0	8	12
つつが虫病	0	0	0	レプトスピラ症	0	0	0	
デング熱	0	0	0	ロッキー山紅斑熱	0	0	0	
五類	アメーバ赤痢	0	5	14	侵襲性肺炎球菌感染症	0	24	47
	ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)	0	2	6	水痘(入院例に限る)	0	3	4
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	0	3	16	先天性風しん症候群	0	0	0
	急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)	0	3	4	梅毒	0	40	72
	急性脳炎	0	21	23	播種性クリプトコックス症	0	1	0
	クリプトスポリジウム症	0	0	0	破傷風	0	1	1
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	3	1	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	0	0	0
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	6	11	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0
	後天性免疫不全症候群	0	5	7	百日咳	0	98	134
	ジアルジア症	0	0	0	風しん	0	23	46
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	2	4	6	麻しん	0	3	2
	侵襲性髄膜炎菌感染症	0	0	0	薬剤耐性アシネトバクター感染症	0	0	1
新型インフルエンザ等感染症	規定されている疾患は、現在のところありません。							
指定感染症	該当する疾患は、現在のところありません。							

2019年7月23日 15:00集計

※1 累計は診断日で集計しています。

※2 2018年累計は速報値となっています。

※3 結核は四半期ごとに集計し、感染症情報センターホームページに掲載しています。